

防火 ④  
 管理者選任（解任）届出書  
防災

① 年 月 日		
芳賀地区広域行政事務組合 消防長 ② 様		
管理権原者 住所 _____ 氏名 ③ _____ 電話番号 _____		
④ <input checked="" type="checkbox"/> 防火 ④ 管理者を選任（解任）したので届け出ます。 <input type="checkbox"/> 防災 記		
防 火 対 象 物  建 築 物 そ の 他 の 工 作 物 又 は	所在地 ⑤ _____ 電話 ( ) _____	
	名称 ⑥ _____	
	管理権原 ⑦ <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称 ⑧ _____	
	用途※1 ⑨ _____ 令別表第1※1 ( ⑩ ) 項 收容人員※1 ⑪ _____	
	種別 ⑫ _____ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	
	区分 名称 令別表第1 收容人員	
	令第2条を適用するもの※2 ⑬ _____ ( ) 項 _____	
	令第3条第3項を適用するもの※2 ⑭ _____ ( ) 項 _____	
防 火 ・ 防 災 管 理 者	氏名（フリガナ） ⑮ _____	
	住所 ⑯ _____	
	選任年月日 ⑰ _____ 年 月 日	
	職務上の地位 ⑱ _____	
	資格	種別 <input type="checkbox"/> 防火管理 ⑲ ( <input type="checkbox"/> 甲種 ( <input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習 ) <input type="checkbox"/> 乙種 ) <input type="checkbox"/> 防災管理 ( <input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習 )
		講習機関 ⑳ _____
		修了年月日 ㉑ _____ 年 月 日 _____ 年 月 日
	⑳ その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 ( ) 号 ( ) <input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 ( ) 号
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第 ( ) 号 <input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 ( ) 号
	解任	氏名 ㉓ _____
解任年月日 ㉔ _____ 年 月 日		
解任理由 ㉕ _____		
その他必要事項 ㉖ _____		
受付欄※3 _____	経過欄※3 _____	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。  
 3 ※1印欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を入力すること。  
 4 ※2印欄は、消防法施行令第2条を適用するものについては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものについては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。  
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。  
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものについてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。  
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。  
 8 ※3欄は、記入しないこと。

項目	記入要領
① 年月日	届出書を提出する日を記入する。
② 宛名	消防長名を記入する。
③ 管理権原者	当該事業所における管理権原者の住所、氏名及び電話番号を記入する。 管理権原者が法人の場合、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入する。
④ 選任（解任）	選任（解任）のうち、該当しない文字を横線で抹消する。 同一の届出書で選任と解任を行う場合はそのままとする。
⑤ 所在地	当該防火対象物等の所在地及び電話番号を記入する。
⑥ 名称	「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」等、当該防火対象物等の名称及び電話番号を記入する。
⑦ 管理権原	当該防火対象物等について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」の□印に、分かれる場合は「複数権原」の□印にそれぞれレを付ける。
⑧ 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	⑦において複数権原の場合、管理権原に属する部分の名称を記入する。
⑨ 用途	当該防火対象物等の用途を政令別表第1に掲げる用途区分により「工場」、「事務所」等の要領で記入する。なお、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入する。なお、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入する。
⑩ 令別表第1	当該防火対象物等の用途を政令別表第1に掲げる項区分により【(12)項イ】、【(15)項】等の要領で記入する。なお、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入する。
⑪ 収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物等の全体の収容人員を記入する。なお、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入する。
⑫ 種別	政令第3条の防火対象物等の区分に応じた該当する方の□印にレを付ける。
⑬ ※消防法施行令第2条を適用するもの	同一敷地内に同一権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入する。
⑭ ※消防法施行令第3条第3項を適用するもの	届出者が管理する事業所が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ、当該部分が乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分（規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる部分）である場合の当該事業所の名称、用途及び収容人員を記入する。
⑮ 選任者 氏名・生年月日	防火管理者となる者の氏名（フリガナ）を記入する。
⑯ 住所	防火管理者となる者の住所を記入する。
⑰ 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の防火管理者として選任された年月日（又は届出年月日）を記入する。
⑱ 職務上の地位	防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入する。 例)「総務部長」、「店長」、「支店長」等
⑲ 講習種別	受講した防火管理講習が甲種の場合は甲種の□印にレを付けて、新規講習のみ受講の場合は新規講習の□印に、再講習を受講している場合は再講習の□印にレを付ける。乙種の場合は乙種の□印にレを付ける。
⑳ 講習機関	防火管理講習を受けた機関名を記入する。 例)「〇〇市」、「〇〇消防本部」、「日本防火・防災協会」等
㉑ 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入する。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入する。

項 目	記 入 要 領
② その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法令及び資格内容を記入する。 例) 規則第2条 市町村の消防団員で3年以上管理的又は監督的な職にあった者
③ 解任者氏名	防火管理者を解任される者の氏名を記入する。
④ 解任年月日	管理権原者から防火管理者として解任された年月日（又は届出年月日）を記入する。
⑤ 解任理由	「転勤」、「退職」、「人事異動」等、具体的に記入する。
⑥ その他必要事項	新たに防火管理者が必要になった理由等を簡記する。 例) 「新築、増改築、従業員増加、収容人員増加」等 その他必要な事項を記入する。

※ 届出書に防火管理講習の修了証の写しを添付してください。